

連携中枢都市圏構想

連携中枢都市宣言書

平成28年6月10日

長崎市

連携中枢都市宣言

我が国の総人口は、今後、世界的にも類を見ないほどの勢いで急速に減少し、同時に、高齢化率も大幅に上昇することが見込まれています。国立社会保障・人口問題研究所が平成 25 年 3 月に公表した「日本の地域別将来推計人口」によると、平成 52 年（2040 年）における長崎市の人口は、平成 22 年（2010 年）と比較して約 11 万人減少し、高齢化率は約 40 パーセントにまで上昇するものと予想されています。

人口減少と少子化・高齢化の進行に伴い、私たちを取り巻く環境は、大きく変化していくものと見込まれます。このような中であって、住民が安心して快適な暮らしを営んでいけるようにするためには、都市の魅力向上を図るとともに、結びつきが強い近隣自治体と広域的に連携し、行政区域を越えた一定の都市圏において、それぞれの限られた財源や地域資源などを活用し合いながら、地域経済を活性化し、持続可能な地域社会を形成していくことが求められます。

そうした中、平成 22 年 10 月の国勢調査において、長崎市に通勤又は通学する人の割合が 10 パーセント以上の近隣自治体は、諫早市、長与町及び時津町の 3 市町となっており、長崎市はこれらの市町と経済・生活圏を共にし、圏域に住む人々の暮らしは、行政区域を越えて活発に営まれています。特に、長与町及び時津町とは、消防・救急、医療などの行政サービスで、既に広域的な取組みを行っており、圏域住民の安全で安心な暮らしを支えています。

長崎市は、歴史、文化等の資源によって多くの人が訪れるまちとなっていますが、近年、世界新三大夜景や世界文化遺産など新しい独自の観光資源が生まれるとともに、クルーズ客船の寄港増も相まって、国内外からの観光客で賑わいをみせています。

また、玄関口としての機能を強化するため、現在、九州新幹線西九州ルートの開業に向けた長崎駅周辺の整備や、松が枝国際観光船ふ頭の整備が進んでおり、美術館、図書館などの文化・教育施設、商業・娯楽施設などの都市機能も集積しています。

長崎市は、これまでの近隣自治体との連携の取組みを推進するとともに、産業界、教育機関、金融機関など関係団体との連携も取り入れながら、住民の生活関連機能サービスの充実を図り、さらには、圏域が持つ様々な地域資源を磨き、「人を呼ぶまち」から「人を呼んで栄えるまち」へ、長崎の強みである“交流”を“産業”につなげる取組みを進め、地域経済をけん引します。

歴史の中で育んできた独特の文化や産業、平和への想いを持つ長崎市は、連携中枢都市として、都市機能を活かし、近隣自治体とのネットワークを強化して、圏域が持つ様々な価値を見出し、高めながら、圏域全体が活力に溢れ、人々が「住みたい」、「住み続けたい」と思える魅力ある都市圏の形成をめざしていくことを、ここに宣言します。

平成 28 年 6 月 10 日

長崎市長 田上 富久

1 長崎市への通勤・通学割合が1割を超える自治体

自治体名	通勤通学の割合 (A/B)	長崎市への就業者数 及び通学者数(A) (人)	常住する就業者数及 び通学者数(B) (人)
諫早市	0.14	8,867	64,430
長与町	0.57	11,687	20,651
時津町	0.44	6,742	15,280

※長崎市に就業又は通学する就業者数及び通学者数を、常住する就業者数及び通学者数で除して得た数値が0.1以上である市・町

※就業者数及び通学者数は、平成22年国勢調査によるもの。

※常住する就業者数及び通学者数は、自宅従業者数を控除した数値。

2 圏域の人口と将来推計人口

自治体名	人口推計(人)						
	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年 (H32)	2025年 (H37)	2030年 (H42)	2035年 (H47)	2040年 (H52)
長崎市	443,766	429,255	412,982	394,361	374,345	353,382	331,191
諫早市	140,752	136,956	132,643	127,565	121,920	115,817	109,252
長与町	42,535	42,472	42,084	41,420	40,558	39,472	38,153
時津町	30,110	30,696	30,907	30,916	30,714	30,332	29,820
計	657,163	639,379	618,616	594,262	567,537	539,003	508,416
長崎県	1,426,779	1,370,896	1,312,976	1,250,016	1,184,609	1,117,752	1,048,728

国立社会保障・人口問題研究所(平成25年3月)

3 圏域の都市機能の集積状況

分野	都市機能	施設等名称
医療	救急病院 (救急告示)	長崎みなとメディカルセンター市民病院、長崎記念病院、掖済会病院、十善会病院、長崎原爆病院、聖フランシスコ病院、井上病院、済生会長崎病院、重工記念長崎病院、日浦病院、長崎友愛病院、田上病院、長崎北徳洲会病院、虹が丘病院、出島病院、上戸町病院、恵美須町病院、光晴会病院、ながさきハートクリニック、長崎百合野病院、諫早総合病院、宮崎病院、西諫早病院、長崎原爆諫早病院、諫早記念病院、佐藤病院
	三次救急	長崎大学病院救命救急センター
教育	大学・短期大学	長崎大学 長崎総合科学大学 活水女子大学 長崎純心大学 長崎外国語大学 長崎女子短期大学 長崎ウエスレヤン大学 長崎県立大学（シーボルト校）
	各種専門学校 (学校教育法による認可校)	22校（休校中を除く。）
商業	大規模小売店舗立地法に基づく届出店舗 (面積 10,000 m ² 以上)	ゆめタウン夢彩都、アミュプラザ長崎、(株)浜屋百貨店、イオン時津ショッピングセンター、S & B 葉山ショッピングセンター、チトセピア、ミスターマックス時津ショッピングセンター、オーケーコスモポリス、みらい長崎ココウォーク、長崎玉屋・長崎市新大工町市場協同組合、イオン東長崎ショッピングセンター、ハイパーモールメルクス長崎、(株)西友道の尾店
文化	美術館・博物館・資料館等	長崎県美術館、長崎原爆資料館、長崎歴史文化博物館、長崎市科学館、長崎市シーボルト記念館、長崎ペンギン水族館、グラバー園、出島、諫早市美術・歴史館

分野	都市機能	施設等名称
文化	文化ホール (500席以上)	長崎ブリックホール、長崎市チトセピアホール、長崎市文化ホール(市民会館)、長崎市香焼公民館ホール、長崎市野母崎文化センター、長崎市三和公民館、長与町民文化ホール、とぎつカナリーホール、諫早文化会館、いいもりコミュニティ会館、小長井文化ホール
	図書館(公立図書館)	長崎市立図書館、長崎県立長崎図書館、長与町図書館、時津町立時津図書館、諫早市立諫早図書館
スポーツ	スポーツ施設	長崎市総合運動公園(かきどまり庭球場、かきどまり野球場、かきどまり陸上競技場、かきどまり補助競技場、かきどまり投てき練習場)、 平和公園(市営庭球場、市営弓道場、市営陸上競技場、市営ソフトボール場、市営ラグビー・サッカー場)、長崎東公園(運動場、コミュニティ体育館、庭球場、コミュニティプール)、市民総合プール、市民体育館、長崎県営野球場、長崎県立総合体育館、 長崎県立総合運動公園(陸上競技場、補助競技場、テニスコート、野球広場、ソフトボール場、サッカー場、水泳プール、ローンボウルス場)、 長与町総合公園(体育館、ふれあい広場、運動広場、テニス広場、水泳プール、すもう広場)、長与町武道館、長与シーサイドパーク(フットサルコート、イベント広場、ミニイベント広場)、 時津町海と緑の運動公園(多目的広場、いこいの広場、ウォーキングコース)、 諫早市中央体育館、諫早市体育館・武道場、諫早市営野球場
交通	公共交通機関	長崎自動車(株)、長崎バス観光(株)、長崎県交通局、長崎電気軌道(株)、九州旅客鉄道(株)、島原鉄道(株)
	道路	長崎自動車道、長崎バイパス、川平有料道路、長崎南北幹線道路、西彼杵道路、長崎南環状線、一般国道34号、長崎外環状線、島原道路
	港湾施設	長崎港
	駅	JR長崎駅、JR長与駅、JR諫早駅

4 主な利用状況等

(1) 病院の利用状況(平成 26 年度実績)

名 称	入院患者数 (人)	外来患者数 (人)	合計 (人)
長崎みなとメディカルセンター市民病院	112,959	132,980	245,939
長崎大学病院	271,827	403,817	675,644

<長崎市の保健行政平成 27 年度版・平成 27 年度長崎大学病院概要>

(2) 大学・短期大学の学生、教官及び職員数 (平成 27 年 5 月 1 日現在)

名 称	学生数(人)	教官数 (人)	職員数(人)	合計(人)
長崎大学	7,551	686	139	8,376
長崎総合科学大学	727	50	33	810
活水女子大学	1,291	106	65	1,462
長崎純心大学	1,193	68	31	1,292
長崎外国語大学	665	40	45	750
長崎女子短期大学	371	34	18	423

<長崎市教育委員会調べ>

(3) 文化施設等の利用状況 (平成 26 年度実績)

施設名称	入館者・利用者数 (人)
長崎県美術館 (常設展のみ)	64,473
長崎原爆資料館	671,921
長崎歴史文化博物館 (常設展のみ)	104,081
長崎市科学館 (※)	66,100
長崎市シーボルト記念館	12,853
長崎ペンギン水族館	222,858
グラバー園	1,035,796
出島	434,910
長崎ブリックホール (大ホール・国際会議場を含む)	343,694
長崎市チトセピアホール	40,318
長崎市文化ホール (市民会館)	160,226

※長崎市科学館は平成 26 年 1 月～12 月までの集計

<平成 27 年版長崎市統計年鑑>

(4) 長崎市立図書館の利用状況及び登録者数

平成 27 年度 利用者数(人)	平成 28 年 4 月 1 日現在登録者数 (人)	登録者数内訳(人)				
		長崎市	長与町	時津町	諫早市	その他
816,710	86,552	80,992	3,005	1,259	792	504

<長崎市立図書館調べ>

(5) 長崎県立長崎図書館の利用状況等（平成 27 年度実績）

入館者数(人)	市町への協力貸出数（冊）			
	長崎市	長与町	時津町	諫早市
304,184	637	3,339	6,202	2,362

<平成 27 年版長崎県立長崎図書館概要>

(6) スポーツ施設の利用状況（平成 27 年度実績）

区 分	利用者数（人）
長崎市総合運動公園	270,128
かきどまり庭球場	(102,001)
かきどまり野球場	(37,921)
かきどまり陸上競技場	(75,073)
かきどまり補助競技場	(50,213)
かきどまり投てき練習場	(4,920)
平和公園	422,910
市営庭球場	(224,111)
市営弓道場	(24,525)
市営陸上競技場	(11,763)
市営ソフトボール場	(43,029)
市営ラグビー・サッカー場	(119,482)
長崎東公園	175,794
運動場	(7,052)
コミュニティ体育館	(107,715)
庭球場	(28,524)
コミュニティプール	(32,503)
市民総合プール	168,507
市民体育館	174,053
長崎県営野球場（会議室等含む）	133,293

区 分	利用者数 (人)
長崎県立総合体育館 (会議室等含む)	350,280
メインアリーナ	(154,517)
サブアリーナ	(47,039)
武道場	(32,917)
トレーニング室	(53,235)
スポーツ科学・管理棟	(574)
その他 (多目的室等)	(61,998)
長崎県立総合運動公園	351,434
陸上競技場	(105,545)
補助競技場	(86,322)
テニスコート	(78,323)
野球広場	(16,601)
ソフトボール場	(772)
サッカー場	(25,293)
水泳プール	(37,031)
ローンボウルス場	(1,547)

<長崎市スポーツ振興課調べ>

(7) 乗合バスの利用状況 (平成 26 年実績)

種 別	乗車人員 (千人)
一般乗合バス (※)	52,992

<平成 27 年版長崎市統計年鑑>

※長崎自動車 (株)、長崎バス観光 (株)、長崎県交通局の 3 社の輸送状況。市内所在の各営業所の集計で定期観光バスを含む。

(8) J R 長崎駅の利用状況 (平成 26 年度実績)

名 称	総数 (千人)	乗車 (千人)	降車 (千人)	一日平均利用人員 (人)
長崎駅	7,812	3,908	3,904	21,403

<平成 27 年版長崎市統計年鑑>

(9) クルーズ客船の入港状況 (平成 27 年度実績)

名 称	隻 数	乗客数 (人)	乗務員数 (人)	乗客乗務員数 合計 (人)
長崎港松が枝国際観光船ふ頭	147	362,868	138,745	501,613

<長崎市観光政策課調べ>

(10) 卸売業・小売業の事業所数、従業者数、年間販売等

市町村名	卸売業			小売業		
	事業所数	従業者数 (人)	年間商品 販売額 (万円)	事業所数	従業者数 (人)	年間商品 販売額 (万円)
長崎市	916	8,469	72,149,326	3,132	20,966	37,966,107
長与町	57	317	1,408,944	189	1,468	2,090,598
時津町	70	562	3,963,020	255	2,608	5,782,339
諫早市	328	2,708	14,375,228	982	6,787	13,504,457

<平成26年商業統計調査>

(11) 製造業の事業所数、従業者数、製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）

市町村名	事業所数	従業者数(人)	製造品出荷額等 (百万円)
長崎市	325	12,853	399,038
長与町	26	545	4,907
時津町	70	3,104	62,772
諫早市	178	9,189	409,015

<平成26年工業統計調査>

5 近隣自治体との連携が想定される分野

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

- ① 広域圏での経済戦略の検討
 - ア 経済戦略の策定とフォローアップ
- ② 産業クラスターの形成
 - ア 海洋産業クラスター形成の支援
 - イ 戦略産業の育成、ものづくり支援
- ③ 地域資源の活用
 - ア 地場製品のブランド育成
- ④ 戦略的な観光振興
 - ア 圏域外の観光誘客や経済波及効果の高いコンベンション等の誘致
- ⑤ その他

(2) 高次の都市機能の集積・強化

- ① 高度な医療サービスの提供
 - ア 三次救急医療の提供
 - イ 先進医療の提供に向けた支援
- ② 高度な中心拠点の整備・広域的交通網の構築
 - ア 圏域の中心拠点の整備
 - イ 圏域内外へのアクセス網の整備
- ③ 高等教育・研究の環境整備
 - ア 大学と地域の連携促進
 - イ 高等教育機関の支援
- ④ その他

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

- ① 生活機能の強化に係る政策分野
 - ア 地域医療の充実
 - イ 介護サービスの充実
 - ウ 子育て支援の充実
 - エ 生涯学習の機会の充実
 - オ 都市計画に関する情報の共有・相互利用の促進
 - カ 就労・雇用支援の充実
 - キ 防災・減災体制の充実
 - ク 低炭素・資源循環型社会の形成、温室効果ガス排出削減に向けた取組みの推進
 - ケ その他

②結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

- ア 地域公共交通の充実
- イ 交通インフラの整備促進
- ウ 住民に対する情報発信・情報共有の推進
- エ 地産地消の促進
- オ 各種交流イベントの実施
- カ その他

③圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

- ア 職員間の交流と連携強化
- イ 地域における人材の育成
- ウ その他

